



平成28年5月6日

各 位

上場会社名 TAC株式会社
 代表者 代表取締役社長 斎藤 博明
 (コード番号 4319)
 問合せ先責任者 IR室長 野中 将二
 (TEL 03-5276-8913)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,961	630	594	375	20.27
今回修正予想(B)	20,007	605	635	213	11.54
増減額(B-A)	46	△24	40	△161	
増減率(%)	0.2	△3.8	6.9	△43.1	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	19,537	140	404	208	11.24

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,100	500	470	300	16.21
今回修正予想(B)	19,206	486	552	124	6.73
増減額(B-A)	106	△13	82	△175	
増減率(%)	0.6	△2.7	17.5	△58.5	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	18,802	89	367	215	11.66

修正の理由

当連結会計年度は、消費税増税による影響も落ち着いたことや良好な景気動向を背景に、当社グループの業績も年間を通して堅調に推移し、売上高及び営業利益については概ね期初の予想通りの結果となりました。経常利益については、為替差益及び投資有価証券運用益が想定よりも多く計上されたこと、借入金に係る支払利息が想定よりも少なく済んだこと等の理由により期初の予想より6.9%増加いたしました。一方、親会社株主に帰属する当期純利益については、本日付で開示しております「特別損失の計上に関するお知らせ」に記載の通り、当社の完全子会社である株式会社医療事務スタッフ関西が行っている医療事務関連人材事業に関して、当該子会社の業績を踏まえたのれんの再評価を行った結果1億6百万円の減損損失及び非上場株式に関する投資有価証券評価損を計上することとなり、期初予想を43.1%下回ることとなりました。

個別業績に関しては、売上高及び営業利益については、連結での内容と同様であります。経常利益については、連結での内容に加え、子会社への貸付金に係る受取利息や子会社からの配当金が見込みより多く計上されたこと等により期初予想を17.5%上回ることとなりました。当期純利益については、当社の完全子会社である株式会社医療事務スタッフ関西に関しての関係会社株式評価損及び非上場株式に関する投資有価証券評価損を計上することとなり、期初予想を58.5%下回ることとなりました。

以上